

全建発第6-094号  
令和6年7月3日

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会  
会 長 大 石 久 和  
(公 印 省 略)

第705回建設技術講習会（これからの公共事業と建設技術者のあり方）  
開催のご案内について

謹啓 本会事業について、平素よりご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

さて、本協会では、標記建設技術講習会を別紙の通り開催いたします。

本講習会は、これからの社会資本マネジメントに関する施策の体系と今後の展望、未来を拓くインフラ・プロジェクト、気候変動に備える流域治水の推進、公共事業とメディア報道の関係、グリーン成長戦略と道路、i-Constructionとインフラ分野のDXの推進などについて学ぶことを目的としています。

つきましては、貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますようお願いいたします。

謹白

|  |
|--|
| (一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎<br>TEL 03-3585-4546 FAX03-3586-6640<br>MAIL kensyu@zenken.com |
|--|

全建発第6-095号  
令和6年7月3日

国土交通省地方整備局 企画部長 殿  
都道府県 建設関係部局長 殿  
市町村長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会  
会 長 大 石 久 和  
(公 印 省 略)

第705回建設技術講習会（これからの公共事業と建設技術者のあり方）  
開催のご案内について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本協会は国土交通省・農林水産省はじめ都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約5.7万名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び良質な社会資本の整備・保全に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本協会の講習会は、道路、河川、港湾、都市・地域整備等の各部門別の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからの社会インフラの維持管理・更新、i-Construction とインフラ分野のDX、公共工事の品質確保と入札契約の適正化、災害復旧、工事積算における動向と i-Construction の取組など、建設事業の実施に当たって特に重要な課題を取り上げることとしております。また、講師には建設行政や建設技術等の各分野において造詣が深い方を迎え、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっております。

このたびの第705回建設技術講習会は、これからの社会資本マネジメントに関する施策の体系と今後の展望、未来を拓くインフラ・プロジェクト、気候変動に備える流域治水の推進、公共事業とメディア報道の関係、グリーン成長戦略と道路、i-Construction とインフラ分野のDXの推進などについて学ぶことを目的としています。

本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴機関職員が参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 謹白

# 第705回建設技術講習会のポイント



屯田・茨戸通整備事業

## 全建 大石会長 北海道地区開催で初講演！

○開催日：令和6年9月4日（水）～6日（金）

○開催場所：北海道札幌市

○テーマ：これからの公共事業と建設技術者のあり方

○主な講義内容

- ・全土木技術者必聴！**大石会長** 講演「日本の国家崩壊を防ぐためにやるべきこと」
- ・「これからの社会資本マネジメントに関する施策の体系と今後の展望」国土交通本省の講師が講演！
- ・注目の話題「**グリーン成長戦略**」について、筑波大名誉教授 石田講師が講演！

○現場研修

- ・**大型クレーンを使用した高架橋の架設！** 屯田・茨戸通整備事業 [札幌市]
- ・**令和7年度開通予定区間のICT活用工事** 高規格道路日高自動車道 [北海道開発局]
- ・**ボールパークを中心としたまちづくり！** (北海道ボールパーク Fビレッジ [北海道北広島市]) ※車窓見学

## 第705回建設技術講習会（これからの公共事業と建設技術者のあり方）概要 ～公共事業が抱える諸課題への対応と今後の事業の展開、公務員技術者の役割などについて学ぶ～

会場 …… かでの2. 7 (かでのアスピックホール)

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 TEL011-204-5100

| (1日目)  | 開場11:40                   | 令和6年9月4日(水)   | (敬称略)                        |
|--|---------------------------|---|------------------------------|
| 12:40<br>} あいさつ<br>13:00                           |                           | 北海道知事<br>札幌市長<br>北海道開発局長<br>(一社)全日本建設技術協会 会長                    | 鈴木直道<br>秋元克広<br>坂場武彦<br>大石久和 |
| 13:00<br>} 日本<br>14:30                             | 日本の国家崩壊を防ぐためにやるべきこと       | (一社)全日本建設技術協会 会長  | 大石久和                         |
| 14:40<br>} これからの社会資本マネジメントに関する施策の体系と今後の展望<br>15:40 |                           | 国土交通省大臣官房技術調査課長   | 奥田晃久                         |
| 15:50<br>} 未来を拓くインフラ・プロジェクト<br>16:50               | ～JAPICからの提言とその背景～         | (一社)日本プロジェクト産業協議会<br>国土・未来プロジェクト研究会 委員長<br>パシフィックコンサルタンツ(株)特別顧問 | 藤本貴也                         |
| 18:00<br>} 「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」<希望者のみ><br>19:30   |                           | ネストホテル札幌駅前  |                              |
| (2日目)  | 開場 9:00                   | 9月5日(木)   | (敬称略)                        |
| 9:40<br>} 気候変動に備える流域治水の推進<br>10:40                 |                           | 国土交通省水管理・国土保全局河川計画課<br>河川技術調整官                                  | 菅良一                          |
| 10:50<br>} 公共事業とメディア報道の関係<br>11:50                 |                           | 読売新聞東京本社経済部次長   | 鎌田秀男                         |
| 13:00<br>} グリーン成長戦略と道路<br>14:00                    |                           | 筑波大学名誉教授・学長特別補佐<br>SIP「スマートモビリティプラットフォームの構築」PD                  | 石田東生                         |
| 14:10<br>} 【地域事業の紹介①】平成30年北海道胆振東部地震<br>14:30       | 清田区里塚地区市街地復旧について          | 札幌市建設局土木部<br>市街地復旧推進担当課長  | 梅澤卓司                         |
| 14:30<br>} 【地域事業の紹介②】<br>14:50                     | 日高自動車道におけるICTの取組について      | 国土交通省北海道開発局室蘭開発建設部<br>苫小牧道路事務所長                                 | 石塚達也                         |
| 14:50<br>} 【地域事業の紹介③】<br>15:10                     | 北海道ボールパークFビレッジ 北広島市のまちづくり | 北広島市建設部長  | 中垣和彦                         |
| 15:20<br>} i-Constructionとインフラ分野のDXの推進<br>16:20    |                           | 国土交通省大臣官房参事官(イノベーション)グループ課長補佐                                   | 高橋典晃                         |
| 16:20<br>} 閉会のあいさつ                                 |                           | 北海道建設部技監  | 鷲尾亨                          |
| (3日目)  | 集合(乗車)7:50～               | 9月6日(金) 【現場研修】  |                              |

大通東2バス駐車場(8:10)出発  
→ 屯田・茨戸通整備事業[札幌市] → (北海道ボールパーク Fビレッジ [北海道北広島市]) ※車窓見学  
→ 昼食(北広島市内) → 高規格道路日高自動車道[北海道開発局]  
→ 新千歳空港(16:20)着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。  
※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

## 第705回建設技術講習会 現場研修事業の概要

### 1 屯田・茨戸通整備事業 [札幌市]

…………… 北海道札幌市

- ・主要道道札幌北広島環状線の一部区間をなす屯田・茨戸通は、札幌市北区の屯田町と東茨戸1条1丁目を結ぶ延長約4,450mの主要幹線道路であり、平成18年3月に都市計画決定されている。
- ・平成22年3月に策定された道央都市圏の都市交通マスタープランにおいても、骨格道路網を構成する連携道路として位置づけられ、道央都市圏内の産業連携軸機能を担うこととされている。
- ・こうしたことから、主要道道札幌北広島環状線の未整備区間となっている屯田・茨戸通について、着実な整備を行い、道央都市圏全体における将来の交流・連携を支えることが可能となるよう、西茨戸工区及び屯田東工区に引き続き、平成27年から屯田西工区の事業に着手している。



### 2 高規格道路日高自動車道 [北海道開発局]

…………… 北海道新冠郡新冠町

- ・広域分散型社会を形成している北海道において、食・観光等の基幹産業を支えるとともに、国土の強靱性を確保し、地域間の連携強化を図るため、高規格道路ネットワークの整備を推進している。
- ・日高自動車道は、苫小牧市から浦河町を結ぶ自動車専用道路で、高速ネットワークの拡充による近隣都市間の連携機能を図り、地域間交流の活性化及び国際拠点港湾苫小牧港、拠点空港新千歳空港等への物流の効率化等の支援を目的とした事業である。
- ・本事業は、昭和63年度に着手し、平成10年に苫小牧東IC～厚真IC間、平成15年に厚真IC～鶴川IC間、平成18年に鶴川IC～日高富川IC間、平成24年に日高富川IC～日高門別IC間、平成30年に日高門別IC～日高厚賀ICが開通しており、その先の区間についても、早期の開通に向けて順次整備を進めている。



### 3 北海道ボールパーク Fビレッジ [北海道北広島市]

…………… 北海道北広島市

- ・北広島市には、居住、観光、ビジネスにおける交通利便性と豊かな自然の中での暮らしが共存するポテンシャルがある一方で、急速な少子高齢化、人口減少による活力低下や、地区の分散と都市機能の不足、流出が現状課題として生じる。
- ・未整備公園をきっかけとした官民連携プロジェクトとしてボールパークを整備することで、北広島市のアイデンティティを高め、未来の担い手となる居住者や企業立地を促進しながら、持続的な都市経営と社会課題の解決を図る地方都市の再生モデルを実現することを、北広島市のボールパーク構想と位置づけ、推進を図っていく。



※「北海道ボールパーク Fビレッジ」は、車窓見学となります（バスを下車しての視察は行いません）

## 第705回建設技術講習会【聴講】について

1. 申込方法：以下の専用ページからお申し込みください  
[https://niccs.nishitetsutavel.jp/ntc\\_evt\\_reception/app/QG01189201](https://niccs.nishitetsutavel.jp/ntc_evt_reception/app/QG01189201)  
 ※FAQ及び専用ページ内の「操作方法のご案内」をお読みください。
2. 聴講料：以下の表を参考にご確認ください（金額は税込み）。

| 区分                  | 一般<br>(非会員)   | 会員      |           |         |
|---------------------|---------------|---------|-----------|---------|
|                     |               | 正会員     | 特別会員      | 賛助会員    |
| 通常料金                | 18,800円       | 13,700円 | 13,700円   | 13,700円 |
| 開催県内に勤務             | 13,700円<br>※3 | 2,100円  | 2,100円 ※2 | —       |
| 開催県内の市町村に勤務※1       | 2,100円        | 0円      | —         | —       |
| 開催地区連合会管内の市町村に勤務 ※1 | 18,800円       | 2,100円  | —         | —       |
| 30歳未満               | 18,800円       | 2,100円  | —         | —       |
| 開催県内の学生             | 0円            | —       | —         | —       |

※1 政令市職員は対象外です

※2 特別会員は開催県内に勤務又は在住の方が対象です

※3 非会員は国・県・政令市に勤務の方のみが対象です

※一般(非会員)／会員の確認をしますので、お間違えのないようご注意ください。

3. 聴講料の振込  
 次の銀行口座にお振り込みください。振込手数料はご負担願います。

三菱UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142  
 口座名義：シャ) ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ

(お願い) お振込者名義(協会名等)の前に、開催回数の「705」を付してください。  
 (例：「705サイタマケン」)  
 手続き上、不可能な場合は[kensyu@zenken.com](mailto:kensyu@zenken.com) まで振込日と名義をお知らせください。

なお、聴講料は原則、受付確認のメール受信後から開催前日までの間にお振り込みをしていただくようお願いいたします。  
 ※振り込み後、銀行振込の控え等を [kensyu@zenken.com](mailto:kensyu@zenken.com) へ送付してください。

※会場でのお支払いはご遠慮願います。

4. 申込締切：令和6年7月31日(水) 正午まで(必着)  
 (締切日以降に到着したものは受理できない場合があります)

5. 変更・取消：全建・西鉄旅行 共用アドレス

Mail: [nishitetsu@zenken.com](mailto:nishitetsu@zenken.com) までご連絡ください。

なお、取消の場合は以下の取消料が生じます。

| 取 消 日       | 取 消 料     |
|-------------|-----------|
| 7 日 前 ～ 前 日 | 聴講料の 50%  |
| 当 日         | 聴講料の 100% |

講習会終了後、所属協会等の指定口座へ取消料及び振込手数料を差し引いた金額をご返金いたします。

なお、申込み以降に発生した災害対応業務に係る取消の場合は、取消日に関わらず全額（振込手数料は本会負担）をご返金いたします。

6. その他

- ・テキストは当日受付にてお渡しいたします。
- ・受講証は各日の講義終了後にお渡しいたします。
- ・参加者には、国内旅行傷害保険をお掛けいたします。
- ・事故防止のため、自家用車での参加はご遠慮願います。
- ・講習会情報については全建ホームページ (<http://www.zenken.com/>) をご覧ください。

7. お問い合わせ先

① 聴講・現場研修の内容等について

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎

TEL 03-3585-4546 E-MAIL [kensyu@zenken.com](mailto:kensyu@zenken.com)

登録番号：T4010405000433

② 現場研修の申込み

「第705回建設技術講習会【現場研修】について」に記載しています。

③ 宿泊斡旋の申込み

「宿泊斡旋のご案内」に記載しています。

## 第705回建設技術講習会【現場研修】について

1. 日程：令和6年9月6日（金）8:10～16:20  
集合（乗車）7:50～  
大通東2バス駐車場（8:10）出発  
→ 屯田・茨戸通整備事業 [札幌市]  
→ （北海道ボールパーク F ビレッジ [北海道北広島市]）※車窓見学  
→ 昼食（北広島市内）  
→ 高規格道路日高自動車道 [北海道開発局]  
→ 新千歳空港（16:20）着後解散  
※現場研修のみの参加はできません。  
※上記行程は都合により変更となる場合があります。
2. 添乗員：（一社）全日本建設技術協会 事務局員及び西鉄旅行(株)添乗員
3. 現場研修料：12,100円（税込）  
※昼食の費用は含まれておりません（各自で自由昼食となります）。
4. 申込方法：聴講とあわせて、以下の専用ページからお申し込みください。  
[https://niccs.nishitetsutrans.com/ntc\\_evt\\_reception/app/QG01189201](https://niccs.nishitetsutrans.com/ntc_evt_reception/app/QG01189201)  
※FAQ及び専用ページ内の「操作方法のご案内」をお読みください。
5. 申込締切：令和6年7月31日（水）正午まで（必着）  
（締切日以降に到着したものは受理できない場合があります）
6. 変更・取消：全建・西鉄旅行 共用アドレス  
Mail: [nishitetsu@zenken.com](mailto:nishitetsu@zenken.com) までご連絡ください。  
なお、取消の場合は以下の取消料が生じます。

| 取 消 日       | 取 消 料      |
|-------------|------------|
| 10日前～8日前    | 現場研修料の20%  |
| 7日前～前々日     | 現場研修料の30%  |
| 前日          | 現場研修料の40%  |
| 当日          | 現場研修料の50%  |
| 無連絡不参加及び開始後 | 現場研修料の100% |

7. 現場研修申込についてのお問合せ：西鉄旅行（株）全建担当デスク  
Mail: [zenken@nnr-g.com](mailto:zenken@nnr-g.com) TEL 03-6742-0325
8. 現場研修の内容等のお問合せ：（一社）全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎  
Mail: [kensyu@zenken.com](mailto:kensyu@zenken.com) TEL 03-3585-4546

9. 旅行企画実施：西鉄旅行（株）東京団体支店  
東京都港区東新橋1-8-3 汐留エッジ8階  
TEL 03-6742-0325 FAX 03-6742-0328 MAIL zenken@nnr-g.com  
登録番号：T2290001009530  
観光庁長官登録旅行業第579号 （一社）日本旅行協会正会員

10. その他：

- ・夏季の開催では高温が予想されますので、熱中症には各自で十分ご注意ください。  
涼しい服装でご参加いただき、水分、塩分が補給できるもの、必要に応じて帽子、日傘等※をご用意ください。  
(※現場によってはご利用いただけない可能性があります)
- ・ヘルメットの持参は不要です。必要な現場がある場合には全建にてご用意いたします。
- ・視察資料は現場研修の当日、集合場所にてお渡しいたします。
- ・参加証は全行程の終了後にお渡しいたします。
- ・参加者には国内旅行傷害保険をお掛けいたします。
- ・事故防止のため、自家用車での参加はご遠慮願います。
- ・詳しい取引条件を説明した書面を事前にご確認の上お申込み下さい。

## 全建講習会 お申し込み方法について（FAQ）

## ●操作方法を教えてください

基本的な操作方法是、申し込みページのマニュアルをご覧ください。

ご不明な点は、西鉄旅行 全建デスク [zenken@nnr-g.com](mailto:zenken@nnr-g.com) までお問い合わせください。

## ●システムにアクセスできません／あるページから先に進めません

ご利用環境のセキュリティの問題の可能性があります。可能であればセキュリティレベルを下げる、外部接続可能な端末からアクセスする等の対応をお試してください。

## ●聴講の申込をしたのに、メールでは支払い金額が0円となっているのはなぜですか

システム上は現場研修料の支払い金額のみ表示されます。聴講料は選択した区分の金額を全建へお支払いください。（参照：第000回建設技術講習会【聴講】について）

## ●画面上で表示される「お支払い金額」に聴講料が含まれていないのはなぜですか

システム上は現場研修料の支払い金額のみ表示されます。聴講料は選択した区分の金額を全建へお支払いください。（参照：第000回建設技術講習会【聴講】について）

## ●複数名の申し込みはできますか

地方協会事務局や1名の方が代表してお申込みいただくことが可能です。

1名分の申し込みの後に、ユーザ情報登録確認メールに記載のURL、パスワードを使用してログインし、「新規申込み」を選択すると、複数名の追加申し込みをすることが可能です。

1つのメールアドレスでの申し込みが可能です。申込確認メール等は人数分送信されます。

## ●職場に個人用メールアドレスがなくても申し込みできますか

個人メールアドレスがない方は、所属先メールアドレス等での申し込みも可能ですが、自動返信される申込確認メール等が他の方に閲覧される可能性があることをご留意ください。私用のメールアドレス及び端末の利用もご検討ください。

## ●申し込み内容の変更・取消をしたい場合はどうすればよいですか

[nishitetsu@zenken.com](mailto:nishitetsu@zenken.com)（全建・西鉄旅行 共用アドレス）までご連絡ください。

開催直前などお急ぎの場合は、まずは西鉄旅行 全建デスク（tel. 03-6742-0325）へお電話をお願いいたします。

## ●現場研修の支払い方法はどのようなものがありますか

銀行振込・クレジットカード払い・コンビニ払いが可能です。

クレジットカード払い・コンビニ払いの場合は、申込者の手数料のご負担はありません。

●支払い方法について相談させてください

以下までご連絡ください。

聴講料：全建 事業課 [kensyu@zenken.com](mailto:kensyu@zenken.com)

現場研修料：西鉄旅行 全建デスク [zenken@nnr-g.com](mailto:zenken@nnr-g.com) (tel. 03-6742-0325)

●宿泊の斡旋はどこから申し込みできますか

開催案内ページ内の「宿泊斡旋のご案内」から、西鉄旅行(株)へお申し込みください。

●交流会の参加費はいつどこで支払えばいいですか

現地で聴講の受付時、現金でお支払いいただきます。できるだけお釣りの出ないようにご協力をお願いいたします。

●自分の協会からの参加者を確認するにはどうすればいいですか

お手数ですが全建 事業課 [kensyu@zenken.com](mailto:kensyu@zenken.com) まで、必要の都度ご連絡ください。

## 【講習会会場及び現場研修集合場所等 案内図】



## 第705回建設技術講習会に参加の皆様へ 「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します！



(一社)全日本建設技術協会の建設技術講習会・実地研修会は、全国から多くの方々にご参加いただいています。この機会を、参加者同士が交流を図り、意見交換・情報交換を行うことで知見と人脈を広げ、今後の業務に役立てていただくため、必要とされる感染防止措置を講じた上で、「参加者同士の交流会」を開催する予定です。

この交流会は、講師の方にもご参加いただき、質疑応答や交流を図る場でもあります。ぜひ、皆様のご参加をお待ちしています。

**日時**：令和6年9月4日（水） 18：00 ～ 19：30（予定）

**場所**：ネストホテル札幌駅前  
（会場及び現場研修集合場所案内図 参照）

**会費**：2,000円  
（受付時にお支払いください）

※都合により、開催を中止とする場合があります。  
※参加希望人数によって、開催を中止とする場合があります。

※開催時間は変更になることがありますので、開催当日にご案内いたします。

※参加希望の方は、申込ページの「交流会」欄の「参加する」を選択して下さい。

※この交流会は会費制です。

※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。

※服装は特に問いません。



### 1. 研修会の参加者同士の交流促進を図る

①参加者の知見と人脈を広げる（名刺交換） ②意見交換・情報交換

### 2. 参加者と講師との交流・懇談

①講師との交流

②質疑応答など

・参加予定の講師：全建会長 大石、藤本氏、鎌田氏、石塚氏、梅澤氏

※都合により変更になる場合があります。

<問合せ> (一社)全日本建設技術協会 事業課 講習会担当  
TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com

## 宿泊斡旋のご案内

参加者には、西鉄旅行㈱が開催地ホテルへの宿泊斡旋をいたします。  
講習会参加のお申し込みと併せて、下記ページからお申し込みください。

[https://niccs.nishitetsutrans.com/ntc\\_evt\\_reception/app/QG01189202](https://niccs.nishitetsutrans.com/ntc_evt_reception/app/QG01189202)

お問い合わせ先：西鉄旅行（株）東京団体支店  
全建担当デスク  
Mail：zenken@nnr-g.com  
TEL：03-6742-0325

申込み後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。